

○維持会員懇談会の講師（敬称略）

- 23年9月 早川 英男（東京財団政策研究所主席研究員）  
「日本経済と金融政策の展望」
- 22年9月 佐々江 賢一郎（日本国際問題研究所理事長）  
「ウクライナ侵攻後の国際情勢とわが国の外交・安全保障のあり方」
- 21年9月 中林 美恵子（早大教授）「バイデン政権下のアメリカと日米関係」
- 19年7月 五百旗頭 真（兵庫県立大理事長）「歴史の教訓と日本の進路」
- 18年7月 御厨 貴（東大名誉教授）  
「維新150年：わが国のあるべき姿を考える」
- 17年7月 白石 隆（アジア経済研究所所長）「トランプ時代のアジア」
- 16年7月 小峰 隆夫（法大教授）  
「4年目を迎えたアベノミクスの課題と処方箋」
- 15年7月 藤原 帰一（東大教授）「戦後日本外交をどう捉えるか」
- 14年7月 岩井 克人（東大名誉教授）  
「日本の伝統芸能と資本主義の新しい形」
- 13年7月 池尾 和人（慶大教授）  
「大胆な金融緩和の行方—アベノミクスを考える—」
- 12年7月 小宮山 宏（三菱総研理事長）「これからの日本を考える」
- 11年7月 吉川 洋（東大教授）「日本経済の現状と課題」
- 10年7月 野口 悠紀雄（早大教授）「リーマンショックを超えて」
- 09年7月 半藤 一利（作家）「近代史に学ぶリーダーシップ」
- 08年7月 手嶋 龍一（ジャーナリスト）「米大統領選に見る新たな胎動」
- 07年7月 重村 智計（早大教授）「日本外交と最近の北朝鮮情勢」
- 06年7月 北川 正恭（早大教授）「日本の行政システム改革のあり方」
- 05年7月 中西 輝政（京大教授）「日本外交の不適応 その原因を探る」

以上